

● 診療科の特色

小児外科では、手術が必要な子供の治療を行う。実際は新生児から中学生までの頸部、胸部、腹部、腎尿路、婦人科領域の多岐に渡る外科的疾患を扱っている。小児外科指導医2名(常勤医1名、非常勤医1名)、小児外科専門医4名、小児泌尿器科認定医2名、小児がん認定外科医1名、腎移植認定医1名など各種専門資格を有する医師が在籍している。中四国地方で最も小児外科手術件数の多い施設であり、スタッフも充実している。小児外科救急疾患に関しては基本的に24時間、オンコール体制で対応している。当院は総合周産期母子センターに指定されており、消化管閉鎖や腹壁形成異常、横隔膜ヘルニアなどの新生児疾患の治療も行っている。胎児診断症例に関しては、出生前からの検査や管理、出産後の治療まで産婦人科、新生児科と連携して行っている。悪性固形腫瘍(神経芽腫、腎芽腫、肝芽腫、横紋筋肉腫、奇形腫など)の治療は、小児科(血液腫瘍)と協力し、国内のスタンダードグループのプロトコールに準じて行っており、良好な結果が得られている。また、小児泌尿器科分野の疾患治療も得意としており、小児外科と小児泌尿器科両方の知識と手術技術を必要とする総排泄遺残症、外反症、などの治療経験も豊富である。小児腎移植に関しては、生体腎、献腎移植のいずれにも対応しており、西日本の施設から患児をご紹介いただいている。

● 入院診療実績

1. 主要手術 年間手術件数 556件

手術名	件数
鼠径ヘルニア	122
停留精巣	67
虫垂炎	30
膀胱尿管逆流	21
尿道下裂関連	25
腎移植	6
ヒルシュスプルング病・直腸肛門奇形	5
悪性・良性固形腫瘍手術	5
腎盂形成術	3
胆道拡張症根治術	1

2. その他

a) 教育・研修

小児外科専門医を取得でき、また実力の伴った小児外科医を育てるべく、当院の外科、小児科、新生児科と連携した研修を行ってもらっている。研修施設に関してはNPO法人中国四国小児外科医療支援機構に所属する他施設(倉敷中央病院、島根大学付属病院、四国こどもとおとなの医療センター、山口県立総合医療センター)と連携を図っている。

b) 海外小児外科医療支援

国際ボランティア組織であるジャパンハートと協力し、2カ月に1回程度、東南アジア(カンボジア、ミャンマー)での医療活動を行っている。多くは小児がん手術もしくは複雑な小児外科疾患手術である。また、カンボジアの病院とは定期的に治療方針に関して、Webカンファレンスを行っている。

c) 低侵襲手術

膀胱尿管逆流症に対しては経尿道的 Deflux 注入療法を施行している。鏡視下手術は虫垂炎切除術、鼠径ヘルニア根治術、噴門形成術、腎盂形成術、脾臓摘出術、良性腫瘍摘出術、高位鎖肛根治術、ヒルシュスプルング病(long segment)根治術、肺切除術、胆道拡張症手術など様々な疾患に施行している。一方で、従来の開腹、開胸手術の方が安全で、精度が高いと考えられる疾患もあるため、適応に関しては慎重に判断している。

小児外科ホームページ(<http://www.shonigeka.com/>)で当科の詳細を公開している。

● 研究業績

論文

- 1) Katayama S, Oshio T, Ohtsu K, Sasaki K, Nakahara Y, Toyooka K, Hanaki S, Kawamoto K
Closure of the Entire Fistula With Highly Effective Chemocauterization Using the Distal Hood Endoscope: A Novel Procedure for the Treatment of Pyriform Sinus Fistula
Cureus Journal of Medical Science, 16, 4, 2024 Apr 28
- 2) 向井 亘, 宮田 豪, 高田 知佳, 浮田 明見, 人見 浩介, 高橋 雄介, 後藤 隆文, 青山 興司, 中原 康雄
左上腕に腫瘤を認めた木村病(軟部好酸球性肉芽腫症)の1例
日本小児外科学会雑誌, 60, 4, 708-712, 2024年6月20日
- 3) 中原 康雄, 向井 亘, 後藤 隆文, 青山 興司
【再手術の戦略と実際】総排泄腔遺残症の再手術の戦略と実際
小児外科, 56, 7, 697-700, 2024年7月10日
- 4) 浮田 明見, 中原 康雄, 古城 真秀子, 高橋 雄介, 向井 亘, 高田 知佳
性別判定が困難で紹介となった混合性性腺異形成症の新生児の1例
西日本泌尿器科, 87, 1, 12-17, 2024年10月1日
- 5) 吉井 れの, 中原 康雄, 向井 亘, 宮田 豪, 高田 知佳, 浮田 明見, 人見 浩介, 高橋 雄介, 後藤 隆文, 青山 興司
当院における小児気道異物症例の検討
日本小児外科学会雑誌, 60, 6, 884-889, 2024年10月20日
- 6) 中原 康雄, 高橋 雄介, 向井 亘, 人見 浩介, 浮田 明見, 高田 知佳
尿酸値異常を呈する膀胱尿管逆流症例の検討
日本逆流性腎症フォーラム記録集, 31, 36-38, 2025年1月1日

学会発表

- 1) 困難を乗り越え生存している高リスク神経芽腫症例の1例
中原 康
第65回中国四国小児がん・小児外科学会, 第10回日本小児へそ研究会 2024年4月19日
- 2) 膵管空腸吻合術後狭窄による繰り返す膵炎に対してダブルバルーン内視鏡下ステント留置術が奏功した1例
人見 浩介(退職)
第65回中国四国小児がん・小児外科学会, 第10回日本小児へそ研究会 2024年4月19日
- 3) 当院における総排泄腔遺残術後患者の性交・妊孕能について
向井 亘
第61回日本小児外科学会学術集会 2024年5月29日
- 4) 卵巣良性腫瘍核出術後のMRI画像の検討
浮田 明見
第61回日本小児外科学会学術集会 2024年5月30日
- 5) 当院における総排泄腔疾患の現状と課題
中原 康雄
第61回日本小児外科学会学術集会 2024年5月31日
- 6) 複雑な膵管奇形に閉塞性膵炎を合併した先天性十二指腸狭窄症術後の1例
人見 浩介(退職)
第61回日本小児外科学会学術集会 2024年5月31日
- 7) MRKH症候群を合併したVATER症候群の1例
宮田 豪
第61回日本小児外科学会学術集会 2024年5月31日
- 8) 小児腎移植後早期の移植腎動脈吻合部血流評価に関する検討
高橋 雄介
第59回日本小児腎臓病学会学術集会 2024年6月7日
- 9) 腎移植後 de novo 腎炎を発症した小児例
高橋 雄介
第39回腎移植・血管外科学会 2024年6月30日

- 10) 思春期に小腸利用膈再建を施行した総排泄腔遺残症の1例
中原 康雄
第33回日本小児泌尿器科学会総会・学術集会 2024年 7月11日
- 11) 精巣固定術における精索長の測定とその検討
宮田 豪
第33回日本小児泌尿器科学会総会・学術集会 2024年 7月11日
- 12) そのひとテーマがひとタマ救う？ 精巣捻転徒手整復のススメ
向井 亘
第33回日本小児泌尿器科学会総会・学術集会 2024年 7月11日
- 13) 新生児期卵巣嚢腫に対する嚢胞穿刺吸引の成績
向井 亘
第60回日本周産期・新生児医学会学術集会 2024年 7月14日
- 14) 腎移植後 de novo 腎炎を発症した小児例
高橋 雄介
移植腎病理研究会第27回学術集会 2024年 7月20日
- 15) 新生児ループスと鑑別を要した胆道閉鎖症の1例
中原 康雄
第40回日本小児肝臓研究会 2024年 7月21日
- 16) 小児腎移植後早期の移植腎動脈吻合部血流評価に関する検討
高橋 雄介
第41回中国四国臨床臓器移植研究会 2024年 8月24日
- 17) 当科における小児腎移植後維持免疫抑制剤コンバージョンの現状
高橋 雄介
第60回日本移植学会総会 2024年 9月14日
- 18) “Paint & wait”法による待機的腹壁閉鎖を行った総排泄腔外反症の1例
向井 亘
第63回日本小児外科学会中国四国地方会 2024年 9月14日
- 19) Cadal duplication の1例
高田 知佳
第63回日本小児外科学会中国四国地方会 2024年 9月14日
- 20) 肝腫瘍を契機に診断された先天性門脈体循環シャントの1例
宮田 豪
第97回日本小児科学会岡山地方会 2024年 12月 1日
- 21) 当科における小児腎移植後維持免疫抑制剤コンバージョンの現状
高橋 雄介
第45回日本小児腎不全学会学術集会 2024年 12月 5日
- 22) 小児慢性腎臓病患者における血清亜鉛値の検討
高橋 雄介
第58回日本臨床腎移植学会 2025年 2月 6日
- 23) 人工羊水注入を受け出生した Potter Sequence の児に対し、腎移植を行った1例
高橋 雄介
第21回胎児治療学会学術集会 2025年 3月 1日
- 24) Current Status and Challenges in the Management of Cloacal Malformation in Okayama
中原 康雄
The 3rd Cloaca Symposium in Osaka 2025 Asian Pediatric Colorectal Course 2025年 3月 22日
- 講演会**
- 1) 第65回倉敷 ren 楽会 2025年 3月 22日
高橋 雄介
- 座長**
- 1) 難治性脈管腫瘍・難治性脈管奇形 エキスパートオンラインセミナー 2024年 11月 18日
中原 康雄